

白鷹町エネルギー計画(案)

計画策定の趣旨

この計画は、東日本大震災に伴うエネルギー需給政策の見直しや近年深刻化する気候変動問題などの社会的な背景を踏まえ、町の地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入や普及の可能性の検討と効果的な普及、そして、省エネルギーの推進を行うための基本的施策を定めることを目的として、町のエネルギー政策の方向性を示すために策定するものです。

エネルギー施策推進の基本理念

第5次白鷹町総合計画に基づき、まちの将来像のもと、町民すべての暮らしに不可欠な「エネルギー」という方向から施策の展開を図るための基本理念を次のとおりとします。

「共創のまちづくり」で進める地域特性を活かしたエネルギー利用
町民みんなで再エネ・省エネ生活を積極的に進めよう

エネルギー施策推進の基本方向

基本理念のもと、再生可能エネルギー導入の基本的な課題や町が有する課題等を踏まえ、次の3つの視点からエネルギー施策を展開していきます。

- (1) 町の地域特性と町民・地域の力を活かした再生可能エネルギー利用の実現
- (2) 再生可能エネルギーの利用による地域産業の振興と安心・安全で活力あるまちづくりの実現
- (3) 省エネルギーの推進

導入目標

- (1) 再生可能エネルギー導入目標

平成34年度までに、平成22年度の町のエネルギー消費量のおおよそ3%を再生可能エネルギーに代替することを目標とします。

導入目標の達成にあたっては、共創のまちづくりの理念のもと、町民や地域、NPO、産業団体、事業者等の力やアイデアを活用して取り組みます。

平成34年度再生可能エネルギー導入目標

エネルギー消費量の3%を再生可能エネルギーでまかさないです。
→ 21,000G J (583万kWh) 導入

平成34年度エネルギー消費量削減目標

平成22年度を基準年として、平成34年度までにエネルギー消費量を10%削減します。
→ 84,000G J (2,333万kWh) 削減

- (2) 省エネルギーによるエネルギー消費量削減目標

県エネルギー戦略におけるエネルギー消費削減目標である11%を踏まえながら、平成17年度策定の白鷹町省エネルギービジョンの目標値を継続していくものとします。

重点推進プロジェクト

導入目標の達成に向けて、特に注力して重点化をはかる項目として、「重点推進プロジェクト」としての位置づけを行い、白鷹町環境基本計画と連動して推進していきます。

- 重点推進プロジェクト1：太陽光発電推進プロジェクト
- 重点推進プロジェクト2：バイオマス利用推進プロジェクト
- 重点推進プロジェクト3：小水力発電推進プロジェクト
- 重点推進プロジェクト4：普及啓発プロジェクト



◎意見募集期間 2月19日(火) まで必着

※ご意見は、「広報直通便」または、町ホームページに掲載の「意見提出様式」に必要事項をご記入の上、郵送・ファックス・電子メールなどでお寄せください。

■ご意見・問い合わせ

- ◇環境基本計画に関すること
町民課 ぐらし環境係
☎ 85-6131 まで
- ◇エネルギー計画に関すること
総務課 企画調整係
☎ 85-6123 まで
FAX 85-2128 (共通)